

1. 件名「泊発電所原子炉施設保安規定変更認可申請（1号炉の高経年化技術評価等）に関する事業者ヒアリング（3）」

2. 日時：平成30年9月20日 11時00分～11時05分

3. 場所：原子力規制庁 8階会議室

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

審査グループ実用炉審査部門

中野高経年化対策専門職、糸川安全審査専門職

北海道電力株式会社

東京支社 技術グループ 担当者

5. 要旨

（1）高経年化技術評価書の誤記について

○北海道電力から、平成30年6月18日に提出された高経年化技術評価書における記載の誤りについて、資料に基づき説明があった。

○原子力規制庁から、評価結果に影響するような誤りがあった場合には、速やかに報告するよう伝えた。

○北海道電力から、了承した旨回答があった。

（2）資料提出について

○北海道電力から、資料提出（低サイクル疲労、2相ステンレス鋼の熱時効）があり、原子力規制庁として、今後、資料を確認の上適宜コメントを行う旨伝えた。

6. 資料

（1）「提出資料リスト」

（2）「泊発電所1号炉 高経年化技術評価（低サイクル疲労）補足説明資料」

（3）「泊発電所1号炉 高経年化技術評価（2相ステンレス鋼の熱時効）補足説明資料」

（4）「高経年化技術評価 技術評価書の誤記について」